

新伊達博物館展示構成（案）に対する パブリックコメントの募集結果について

1 概要

展示基本設計に基づき、来館者の皆さんに宇和島の歴史文化をわかりやすく紹介する指針として、「新伊達博物館展示構成（案）」をとりまとめました。

このことにつきまして、市民の皆さんからの御意見を募集した結果、3人の方から6件の御意見が寄せられました。いただいた御意見等の概要及び御意見等に対する市の見解について、次のとおり公表いたします。

なお、いただいた御意見につきましては、可能な限り今後の取組に生かしてまいります。御意見をお寄せいただきました皆さんの御協力に、厚く御礼申し上げます。

2 意見募集の概要

(1) 募集期間

令和4年11月28日（月）から令和4年12月23日（金）

(2) 募集方法

直接持ち込み、郵送、ファックス、電子メール、インターネット

(3) 周知方法

広報うわじま令和4年12月号、宇和島市ホームページ、
文化・スポーツ課、伊達博物館等

3 結果

(1) 意見の提出方法

提出者合計		3人
内訳	持ち込み	1人
	郵送	0人
	ファックス	0人
	電子メール	0人
	インターネット	2人

(2) 意見等の概要及び市の対応（No.1からNo.6）

目次

項目	頁
NO.1 「天赦園の活用について」	3
NO.2 「先人紹介の人選について」	3
NO.3 「他の文化施設との関係性について」	3
NO.4 「博物館友の会について」	4
NO.5 「ボランティアガイドについて」	4
NO.6 「収蔵品リストについて」	4
合計	6件

NO.1 「天赦園の活用について」

意見等の概要	足立美術館のように、天赦園を活用した日本庭園を構成に含めないでしょうか。
市の対応	<p>天赦園は国指定名勝であることから現状変更が困難で、IPM（総合的有害生物管理）の観点からも好ましくないため、現在のところ、天赦園との境界は現状を維持することとしておりますが、天赦園を借景として利用し、博物館の1階ロビーや展示室、2階通路に開放感を生み出し、四季の移ろいを感じられるような空間構成を検討しています。また、天赦公園はもとより城山等との連携をさらに深めるべく検討してまいります。</p> <p>なお、展示構成につきましては、天赦園が7代藩主伊達宗紀の隠居所として造園されたという経緯があり、隠居後のエピソードも見受けられることから、これらを展示の中で紹介していきたいと考えております。</p>
その他	

NO.2 「先人紹介の人選について」

意見等の概要	先人紹介コーナーに木村鷹太郎を載せてください。
市の対応	宇和島が輩出した数多くの先人の紹介については、御意見も参考に学芸員及び展示設計者と協議を重ねていながら検討してまいります。
その他	

NO.3 「他の文化施設との関係性について」

意見等の概要	天赦園等との共通チケットを作っては。城山郷土館、歴史資料館等との関連づけはどうするのか。
市の対応	<p>天赦園等との共通チケットにつきましては検討課題と考えており、導入に向け検討を進めてまいります。</p> <p>歴史資料館や城山郷土館をはじめとする他施設との役割の差別化につきましては、具体的な展示内容の検討に際し、宇和島市の文化施設のあり方として全体的にどうあるべきか、視野を広く検討してまいります。</p>
その他	文化施設との関係性については基本計画パブリックコメント回答より抜粋

NO.4 「博物館友の会について」

意見等の概要	博物館友の会を設立し、講座を開き勉強会を続ける。
市の対応	宇和島の歴史や文化を振り返り、将来を思い知識と教養を高める機会の提供は、博物館の使命の一つと認識していますので、運営のあり方を検討していく中で、具体的に検討してまいります。
その他	

NO.5 「ボランティアガイドについて」

意見等の概要	企画展示を紹介できるボランティアガイドを設ける。
市の対応	ボランティアの募集や組織化は博物館運営にとって大切な仕組みの一つであることから、募集条件、接遇や知識レベルの向上等、運営のあり方の中で、具体的に検討してまいります。
その他	

NO.6 「収藏品リストについて」

意見等の概要	収藏品リストの完成はいつになるのか。
市の対応	現伊達博物館では約300件の資料を所蔵しており、これらにつきましては、既に目録を作成しております。 なお、目録につきましては、今後データベース化することを検討しており、開館準備と並行して作業し、新博物館開館までに整うよう準備してまいります。
その他	